

## 〈令和6年度 第3回公開講座 アンケート結果〉

日 時: 令和6年9月25日(土) 13:00～14:00

テーマ: 「災害時のこころのケア～日本赤十字社の心理社会的支援～」

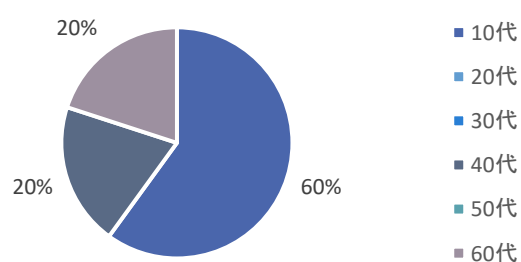
講 師: 齋藤 和樹(日本赤十字秋田看護大学 看護学部准教授)

|     |       |
|-----|-------|
| 参加者 | 18名   |
| 回答数 | 15件   |
| 回答率 | 83.3% |

## 1. あなたの年齢(年代)について伺います。

|       | 人数 | 割合    |
|-------|----|-------|
| 10代   | 9名 | 60.0% |
| 20代   |    | 0.0%  |
| 30代   |    | 0.0%  |
| 40代   | 3名 | 20.0% |
| 50代   |    | 0.0%  |
| 60代   | 3名 | 20.0% |
| 70代以上 |    | 0.0%  |

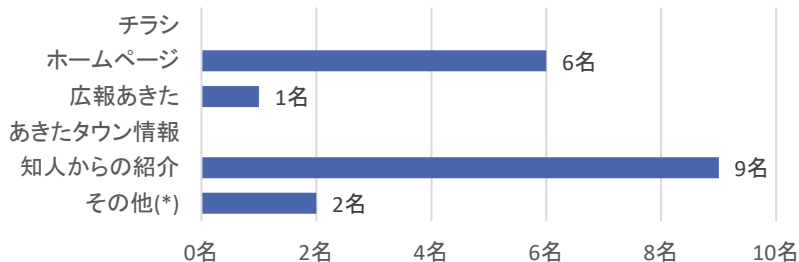
参加者の年齢について



## 2. 今回の公開講座を何で知りましたか(複数回答可)。

|          | 人数 | 割合    |
|----------|----|-------|
| チラシ      |    | 0.0%  |
| ホームページ   | 6名 | 33.3% |
| 広報あきた    | 1名 | 5.6%  |
| あきたタウン情報 |    | 0.0%  |
| 知人からの紹介  | 9名 | 50.0% |
| その他(*)   | 2名 | 11.1% |

講座を何で知りましたか



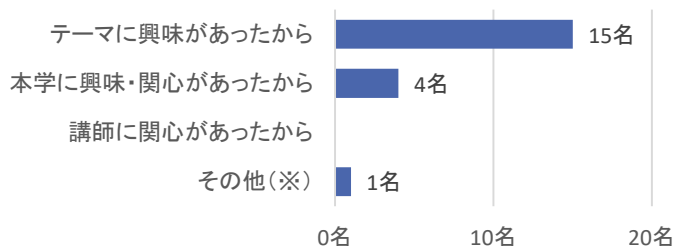
\*学校から(1)、学生メール(1)

## 2で「チラシ」とご回答の方、チラシはどこにありましたか？

## 3. 公開講座への参加の動機を教えてください(複数回答可)。

|                | 人数  | 割合  |
|----------------|-----|-----|
| テーマに興味があったから   | 15名 | 75% |
| 本学に興味・関心があったから | 4名  | 20% |
| 講師に関心があったから    |     | 0%  |
| その他(※)         | 1名  | 5%  |

参加の動機



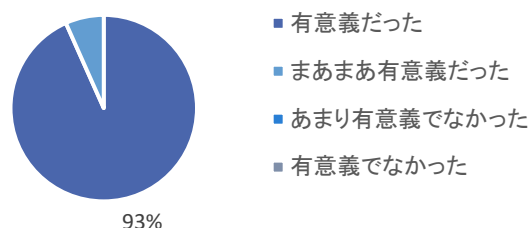
(※)大学で心理学を学びたいと思っているから

## 4. 今回の講座についてお伺いします。

## 1) 内容はいかがでしたか。

|             | 人数  | 割合    |
|-------------|-----|-------|
| 有意義だった      | 14名 | 93.3% |
| まあまあ有意義だった  | 1名  | 6.7%  |
| あまり有意義でなかった |     | 0.0%  |
| 有意義でなかった    |     | 0.0%  |

内容の満足度



## 2) 上記のように感じた理由をお聞かせください。

- ・ 災害関係に対して興味を持っていたので、こころのケアという目には見えないところの話を聞くことができたのでとても良かったです。
- ・ 災害が非常に身短になってきたと思うようになり、心のもちようというところが気になっていたところでの話だったので、大変ためになりました。日頃から様々な準備を進めつつ、仲間との交流も大事にしたいと思いました。
- ・ スライド、説明のスピードがちょうどよく、聞きやすかった。
- ・ 災害において一番知識として身につけておきたいことを感じられた。
- ・ 日赤のこころのケアについてくわしく知ることができました。  
大変勉強になりました。
- ・ 自身も震災を経験したことがあり、10年以上経った今も、あのときのきょうふを忘れられません。心的ストレスを感じることもあり、それがどうしたことなのか認しきし、受け取め、対しよしたいと思いました。
- ・ 近年、災害が多くみられ、今は自分のところは、大丈夫だが、いつ、災害にあうかわからない状況であり、その時にとまどう事なく、対処することが出来ればと思い、学習にきました「こころのケア」とてもわかりやすく、大事な事だとあらためて思いました。ありがとうございます。
- ・ 災害医療に興味があり、その際の精神面でのサポートをどのようにして行うべきなのかを学びたいと強く思いました。
- ・ 将来私も赤十字の看護師として働きたいと考えているから。  
また、災害時の心のケアについて学びたいと感じていたから。  
良い経験ができて良かったです。
- ・ 災害現場に関連する支援者・被災者のメンタルヘルス支援や実情について、より専門的に学ぶことができたから。自身の情報収集だけでは知ることのできない生の情報をたくさん得ることができました。
- ・ 2週間前に能登半島のボランティアに行き、実際に現場を見たり、被災者の話を聴いて、気持ちが落ち込んでしまうことがあったため今日講座に参加して、先生の意見を知る・学ぶことができたから
- ・ 実際に被災地に行った時の話でとても具体的で今後自分がボランティアに行った際などに実践できるような知識を身につけられたから。  
こころのケアは単にカウンセリングを行うことではなく、環境や身体のケアも大切であることが分かったから。
- ・ こころのケアの支援の重要性について理解できた。  
また、自分が支援者となった時どうすれば良いのか、どんな心持ちなのか聞けたのでこれからも意識してボランティアを行ったりしたい。
- ・ 災害派遣における被災者・加害者・救援者への心理的支援についてや、派遣された本人のメンタルケアについて深く知ることができたので、今後の目標に向かう過程で活かせるようにしたいと思いました。

**5. 本学の公開講座について、ご感想やご要望がありましたらご記入ください。**

- 私は、さいとうさんが言っていた、こころのケアは被災者だけでなく、支援者もという言葉が響きました。すべての人を対象として考える日赤はすばらしいと思いました。
- 今日、知人からの照会でした。もっと大くに周知してほしいと思います
- 実際の現場を見てきた先生からの、とてもためになる講座でした。ありがとうございました。
- 高校の講座で先生のご講義を受講いたしましたが、本日は災害に特化して国内外の取り組みをお伺いすることができ、一層医療看護職として職きたいという気持ちが増しました。本当にありがとうございました。
- とても勉強になりました。ありがとうございました。
- とても役立つ知識が身につけられてのでまた別の講座にも参加してみたいと思いました。
- 国際関連の講座をしてほしい